

第 98 回大腸癌研究会 広報委員会

議事録

日時： 2023 年 1 月 26 日（木） 16：00～16：30

委員長：石黒めぐみ（東京医科歯科大学）

委員： 岡 志郎（広島大学）、島田能史（新潟大学）、問山裕二（三重大学）、藤田文彦（久留米大学）、母里淑子（埼玉医科大学総合医療センター）、森脇俊和（筑波大学）
他、陪席 1 名

欠席：猪股雅史（大分大学）、濱口哲弥（埼玉医科大学国際医療センター）

（五十音順、敬称略）

1. 報告事項

1) 2022.7.07

会員施設一覧の情報、論文掲載の依頼等に対応するため、広報委員会の公開アドレス（jseccr_kouhou@umin.ac.jp）を設定した。※宛先は広報委員会委員長＋研究会事務局。

2) 2022.8.15

「大腸癌研究会の研究成果」ページの本番アップが完了した。研究成果の提出を世話人会、施設代表者会議等で毎回アナウンスしていく。

<掲載形式の概要>

- ・独立したコンテンツにして左側にバナーを出した
- ・プロジェクト・委員会ごとに掲載する形にした
- ・<優秀論文賞の一覧>も掲載した



3) 2022.10.11

「市民の皆様へ」ページ下段の<アンケート>を Google form 形式に変更した。集計や内容の変更がしやすくなった。今後も半年に 1 回、集計・検討を行う。

2022.10 変更後～2022.12 月末日までの集計：32 件

4) 2022.11.14

研究会ホームページの<https 化>が完了した。

次年度以降の維持費は約 6 万円/年。



5) 2022.12.06

日本肝胆膵外科学会および大腸癌研究会で集積した「大腸癌肝転移データベース」の一般利用の開始について、お知らせをホームページに掲載（大腸癌肝転移データベース合同委員会（高橋慶一先生）からのご依頼）。

6) 2023.1.19

「市民の皆様へ」掲載中の「もっと知ってほしい大腸がんのこと」冊子を、2022年版に差し替えた（2022年12月に改訂公開。タイトルのみ変更。リンク先は不変）。

7) 2023.1.19

アクセスレポート（2022年6月～2022年12月）を掲載した。

「ページビュー」は月平均で約8万件、「訪問者数」は月平均で約4.5万件でほぼ横ばい。前期に過去の取扱い規約を掲載したためか、取扱い規約ページのビューが倍増した。

他、論文掲載依頼：5件、施設情報の変更依頼：4件

2. 作業中の事項に関する報告・検討

1) 研究会の抄録集の電子版掲載について【継続中】

- ✓ 第58回以降の抄録集はHP掲載済み。
- ✓ 第57回（2002年7月）以前については、PDFの軽量化作業中であり、完了次第順次掲載していく。

3. 検討事項

1) 「大腸癌治療ガイドライン」ページの構成について

- ✓ 現在、「大腸癌治療ガイドライン」のページ内に、大腸癌治療ガイドライン、遺伝性大腸癌治療ガイドラインの2つが格納されている形となっている。
<https://www.jscrr.jp/guideline/index.html>
- ✓ 小腸癌治療ガイドラインの作成が予定されていることから、大きくガイドラインの入口ページを新たに作成し、その次階層に各ガイドラインへの入口を設ける構成に変更する方針とした。
⇒ 案を作成し、メール回覧等で確認する。

2) 「大腸癌研究会での臨床研究」ページのアップデート不良

- ✓ 倫理審査委員会と連携した以下のようなフロー案を検討した。
 - ①倫理審査委員会<承認時>（初回承認時、変更承認時のいずれも）に、倫理審査委員会から申請者に「広報委員会に情報公開文書を提出すること」を指示してもらう。その際の指示用の文書（連絡先等を明記）を用意しておき、申請者に渡す。
 - ②提出されたものを広報委員会でHP掲載。
 - ③倫理審査委員会の前回議事録と照らし合わせ、未提出の研究がないかチェックする。
 - ④半年に1回、掲載情報から終了しているような研究をチェックし、研究責任者にstatusを確認する。→終了しているものはstatus変更。
- ✓ ①の指示用文書案を作成し、メール審議→修正した版について、合意した。

⇒この指示用文書案を添えて、上記のフロー案を倫理審査委員会に提案する。

3) リンク先のアップデート

- ✓ ①リンク集（市民の皆様向け）、②リンク集（会員・ドクター向け）について、事前に確認・検討した。今回は追加・修正なし。今後も半年に1回、継続して確認・検討していく。

4) その他

● 「What's NEW」の提示期間

- ✓ 現在は、1年半以上経過したものは「過去の News」に格納するようにしている。今後も半年に一度チェックしていく。

● 2022年版ガイドライン（医師用・患者さん用）のホームページ掲載

- ✓ 金原出版さまより掲載のご了解をいただいた。医師用→患者さん用の順で掲載準備を進める。
- ✓ 現在掲載されている過去のガイドラインでは、参考文献を付けていない（参考文献が見たい場合は冊子を購入してもらう）。肺癌診療ガイドライン（<https://www.haigan.gr.jp/guideline/2022/1/2/220102010100.html#cq1>）のように、PubMed の Abstract ページへのリンクも付けた「参考文献付き」にするべきかどうか？ ガイドラインとしてはその根拠としたものの出典を明らかにする方が望ましいとの考えはある。
- ✓ 遅れて掲載される Minds では、参考文献を付けて掲載している（PubMed へのリンクはなし）

⇒著作権等の問題があるか、HP 掲載工賃の上乗せ等につき確認の上で、メール審議等で再度検討することとする。

以上